

The Japan Observatory at Milano Unica 2023AW



■ 第35回 Milano Unica

- ☐ 開催期間：2022 年 7 月 12 日（火）～14 日（水）
- ☐ 会場：Rho Fieramilano（Hall. 8、12、16、20）
- ☐ 主催：Milano Unica Secretariat
- ☐ 出展者数：389 社+JOB15 社(JOB:8/JOB plus: 7), KOB16 社=計 420 社（6/6 現在）

■ The Japan Observatory at MU 2023AW

- ☐ 会場：Rho Fieramilano Hall.20
- ☐ 出展者数：8 社+JOB Plus 出品企業 7 社 ☐ 展開面積：188 m²
- ☐ 主催：一般社団法人日本ファッション・ウィーク推進機構／独立行政法人日本貿易振興機構
- ☐ 後援：経済産業省、日本繊維産業連盟

<MU に日本企業が出展>

7 月 12 日から 3 日間、イタリア・ミラノのロー・フィエラミラノで、「第 35 回 Milano Unica」が開催されます。日本からは日本ファッション・ウィーク推進機構（JFW）、日本貿易振興機構（JETRO）主催の「The Japan Observatory」（JOB）at Milano Unica 2023AW が出展します。

2020 年 2 月以降、世界的な新型コロナウイルス感染拡大で、リアル展出展を合わせていた JOB は、今年 2 月の Milano Unica において、2 年ぶりの復活出展を果たしました。復活した JOB は、非常にポジティブな評価を受け、特に新企画だった JOB plus は来場者アンケートにおいても高い評価を得ました。この 7 月の JOB では、2 月展では実現出来なかった JOB トренд&インデックスコーナーを復活させます。

今回の JOB は初めて Hall.20 の IDEA BIELLA／SHIRTS AVENUE の一角に出展します。Hall.20 はバイヤーにとって特別な場所で、Milano Unica を象徴するエリアでもあります。この世界最高峰の企業が集うエリアにて、JOB の存在価値は大いに高まることでしょう。

●JOB 出展 (8 社)

3rd. Party 合同会社	日本の様々な産地の特徴を活かした商品を、幅広く取り扱い、自社で開発しています。
双日ファッション株式会社 ※新規	綿無地を中心に、プリントや先染めなどの MADE IN JAPAN オリジナル商品を、常時 1,600 品番以上、小ロット・ネット販売で展開しています。
株式会社サンウェル	日本の職人技による豊富なトレンド素材を自社ストックにより迅速に提供します。
瀧定名古屋株式会社	一本の糸から、一つの発想から、一枚のテキスタイルから'未来を織りなしていきます'。
東レ株式会社 ウルトラスエード事業部	日本の化合成繊維のリーディングカンパニーである東レは、衣料品向けの様々な魅力ある生地を提供しています。
豊島株式会社	サステナブル素材をはじめ幅広いバリエーションの素材を紹介します。(Tencel™, Tencel™ LUXE, FOOD TEXTILE等)
宇仁繊維株式会社	35,000 種類の日本産のオリジナルの生地を取り揃え、短サイクル、小ロットで提供いたします。
スタイルム瀧定大阪株式会社	ZEN kiwami'ブランドのコレクションを披露します。

●3rd. Party 合同会社／産地企業と連携して提案

JOB に 2 回目の出展となる 3rd. PARTY LLC の強みは、「日本の各産地のメーカーと連携し、単独では海外市場に打って出られないような中小企業の特徴のある生地を紹介すること。また、決済・流通の Back up も行う」ことです。物流用語に「3rd. PARTY」という言葉があります。物流業務を受託、遂行する役割ですが、同社は日本の各産地の機業と契約し、海外販売する商社・コンバーター機能を発揮しています。

今回出品する「SOG 7060」は、力織機で織った 13.5oz のビンテージデニムです。古い織機で織った独特の風合いが特徴といえます。「NC-06」は緯糸が Nylon で、経糸が綿の交織織物です。肉感や硬さもあり、衣類から資材まで幅広い用途に使用できます。「B2_KAKI」も力織機で織りましたが、とくに高密度の綾織にして、ワッシャー機で反応＋柿渋染料で加工を施しました。

ウクライナ情勢や原油高騰などで、「運送費が上昇している」ことが懸念されていますが、「欧州市場は日本製生地販売の高い可能性がある」とし、新規顧客開拓を目的に出展します。

●双日ファッション株式会社 ※新規出展／リサイクル原料で

双日ファッションは JOB に初参加します。「欧州は当社が十分に開拓できていない市場であり、今後注力していくマーケットと考えている。顧客の獲得、当社の認知度の向上、トレンド情報の入手」などを目的に出展します。

同社は綿の先染め、プリント、無地を得意としていますが、リサイクルナイロンなども扱っています。今回出品する「80704」は、ペットボトルなどからリサイクルされたポリエステル原料を使用したポリエステル綿混素材です。綿と比べてシワになりにくく、速乾性もある素材です。「336」もリサイクルポリエステルを使用した生地。コットンライクな風合いで綿と比べてシワになりにくく、フルダルポリエステルを使用することで UV カット効果も付与しました。

リサイクルウールが「68181」です。使い古したウール製品や工場での裁断くずなどを回収し、反毛の機械で綿状の原材料に戻して、再び紡績した糸で作った素材です。

同社は小ロット対応やネット販売にも力を入れており、幅広い高品質な MADE IN JAPAN 商品を 1 反から WEB で販売しています。



●株式会社サンウェル／ストックサービス機能を

サンウェルは JOB に 11 回目の参加となり、欧州でもストックサービス機能などで知られる企業です。イタリア・ミラノ、フランス・パリに代理店があります。

「欧州は歴史的にも確固たる高級メゾン市場で、重要なマーケット。近年小ロット化しているニーズに当社のストックサービス機能が合致している」とみています。「顧客とダイレクトな商談を通じて、アフターコロナのマーケットニーズを聞き取り、欧州向け商売のさらなる拡大を図りたい」と出展します。

出品する「11488」はオーガニックコットンを 100%使用。しっかりとした肉感ながらも、ナチュラルなソフトタッチが特徴のやや厚手のカツラギで、22 色を展開します。「11485」は再生ポリエステルの「ECOPET」を使用した中肉厚ツイル。綺麗な綾目が引き立ち、しなやかなハリ・コシのある風合いです。シワになりにくく、縮みにくい特性もあります。27 色で展開。「52328」は再生ナイロンを使用した「ReCOHNNhy」シリーズ。染料の一部に天然由来色素をブレンドした優しい色合いが特徴の「ONIBEGIE」を掛け合わせたハイブリッドな素材です。

●宇仁繊維株式会社／バリエーションが豊富

「欧州は我々にとって非常に大切な存在で、期待しているマーケット」。宇仁繊維は JOB に新規顧客開拓を目的に再び出展します。

出品するキルティングのように見える二重織のジャカードはポリエステル 100% 素材。糸の膨らみによってソフトで温かみがあり、優しい手触りに仕上がりました。定番ワルツシリーズに加わったシャンブレーツイルは、緯糸に双糸を使うことで肉感をアップしました。また、シャンブレーがより強調される見え方に工夫を凝らしました。ポリエステル 100% で、カチオン糸との染め分けでシャンブレー感を演出しています。

ほどよい透け感があり、全面のシボ感が特徴のサッカーも提案します。モノフィラメントを使用せず、肌ざわりの良い東レの「T400」を使用することでストレッチ性も付与しました。イージーケア素材です。

原燃料費や原材料費などの高騰が著しい昨今ですが、「メーカーとしてコストアップに直面している。とはいえ、商売の機会ロスをなくすよう早め早めの行動を心がけて対応」しているようです。同社は「ストックサービス、即納体制、素材や色柄のバリエーションの豊富さ」に定評があり、そうした強みを生かしています。

●JOB plus 出品(7 社)

『JOB plus』は、コロナ過の時限的な企画として前回初めて実施しました。渡航制限等のため人材を派遣しての出展ができない中小企業 7 社からの厳選された素材を展示するコーナーです。

朝日染色株式会社 ソレヴァンテ 1918	背景 10 万柄のアーカイブから、ハンドプリントならではの提案柄及びサステナブルな素材と加工技術のご提案をお届けします。
古橋織布有限会社	1928 年からシャトル織機と伝統的な製法にこだわったモノづくりをしています。古橋織布らしいユニークな織物をお楽しみください。
株式会社前田源商店	オーガニックコットンを中心としたウールなど天然繊維との交織ジャカード織物
畑岡株式会社／株式会社足羽工業所	高機能性を有する「HERITAGE」製品群（アセテートと新開発の機能 PE との交織）をアピール。
中伝毛織株式会社	ウール、合繊織物、ニット素材のトップメーカー。幅広い販路に向けての素材作りが可能。
渡縫織物株式会社	シルク、シルク混、コットンやウール等、高品質な先染め素材を幅広く展開しています。
北高株式会社	プリント地、独自の染色素材、オーガニック素材やメンズ向けの素材を紹介します。

■ JFW テキスタイルビュー（ジャパンテキスタイルトレンド）

◇ 2023 A/W 概観：＜タイムレスな時代への創造＞

今、我々は時間の旅に出てみたいと思い描きます。かつてないスピードで変わり続ける時代。

世の中の仕組みが次々と更新されています。次にできる挑戦も次を目指すステージも私達の進む道は次の時代への創造です。今日よりも明日、明日よりも明後日に立ち向かい、次の景色を見るために今この瞬間から新たにスタートしましょう。それは限りない喜び。

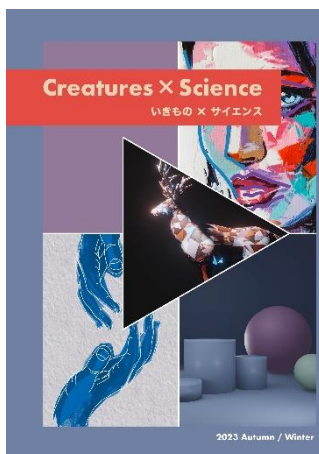
私達はまだまだ世界中を幸福に、平和にしたいと願うばかりです。

◆ 全体的カラー：

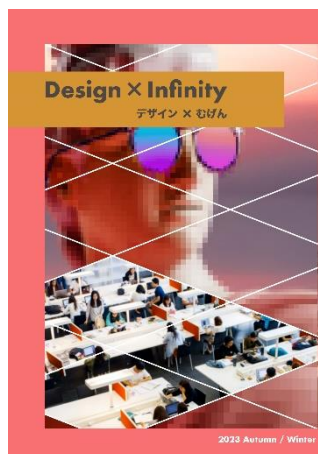
色を通して日々を美しくなやかに快活に生きる。そして雰囲気の中で感触に癒される。

人と自然の調和を重視して活力を彩るカラーで展開します。

◆ いきもの×サイエンス -
Creatures × Science -



◆ デザイン×むげん -
Design × Infinity -



◆ コズミック×ヒューマン -
Cosmic × Human -



■「JFW テキスタイル・オンラインサロン」(JTO)

JFW では、テキスタイルビジネス商談会のツールとして、オンライン展示会を開設しました。日本のテキスタイル・コレクションをオンラインに整理し、国内・海外のバイヤーに紹介します。

対面して行なう実際の商談会に加え、「JFW テキスタイル・オンラインサロン」(JTO) 出品者として常時、自社のテキスタイルを発信し、ビジネス契機を高めることができます。国内・海外のバイヤーは、欲しい時に欲しいテキスタイル情報をタイムリーに検索し情報収集が可能になります。

このサイトでは、各企業の素材・企業情報に加え、日本全国の産地情報や、ニュースを掲載した、テキスタイル情報のポータルサイトとして活用できるサイトを目指します。



[Https://jfw-textile-online.com/](https://jfw-textile-online.com/)